

校長室より

# つれづれ

平成27年9月29日(火)

定期的に『校長室便り』を発行していますが、ふと感じたことなどを『つれづれ』で皆さんに届けます。

## 文化発表会（舞台発表の部）



文化発表会前になると、学校が活気づいてきます。皆さんの持っているエネルギーが溢れ出ているのです。各学年や文化部で、それぞれの発表に向けて、懸命に取り組む姿は周囲を元気にさせてくれます。

カンパニーの民族楽器演奏は、今年は3部構成になるとのこと。心に響く太鼓や鉦の音が楽しみです。吹奏楽部は、昨年よりも人数が増え、より力強い演奏をしてくれると期待しています。PTAの皆さんは、1966年の大ヒット曲「若いってすばらしい」と1995年に発生した兵庫県南部地震（阪神・淡路大震災）後に神戸復興を願い作られた「しあわせ運べるように」を熱唱します。

1年生は、明後日の10月1日に合唱コンクールを開催。3日の文化発表会では、合唱コンクールの優勝クラスが、学年代表として舞台発表します。また、学年合唱も披露します。元気あふれる歌声を響かせてください。

2年生は藤子・F・不二雄氏原作の漫画、「未来ドロボウ」を劇として演じます。主題をかみしめてほしい劇です。また、手話による合唱も行い、ブラックライトを効果的に使い、名曲「Love Love Love」と「大きなのっぽの古時計」を披露します。すばらしい手の動きに注目です。

3年生は、この3年間「命」をテーマにしたさまざまな取組をしてきました。

6月の修学旅行では、かつて人間魚雷「回天」の訓練のあった大津島（山口県周南市）に行き、平和学習を行いました。これまでの学習の集大成として、「絶望の光～回天の島～」と題する学年劇を演じます。「命」とは何か、「平和」とは何かを私たちに投げかけてくれます。また、ギャラリーを飾るステンドグラスは、劇の主題を表す大作となっています。

文化発表会のしめくくりは、生徒会による和太鼓演奏。感動の発表会の最後を飾ってくれます。

演じる者と観る者が一体となり、大きな感動に包まれる文化発表会を期待しています。本番まであとわずか、全員が心を込めて全力で取り組みましょう。

<保護者の皆様へ>

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

大阪市教育委員会 天下茶屋中学校で検索



QR code

天下茶屋中学校HP → <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j762750>